

項目	お寄せいただいた意見	市の検討結果と理由
1	計画策定の過程で多数者に隠れがちな立場にある人々の思いを掬い上げる場を丁寧に作ってほしい。	第4期地域福祉計画の策定にあたりましては、当事者団体や支援団体など市内の様々な分野で活動する事業者や団体にアンケート調査やヒアリング調査を行ってまいりました。
2	こういう地域を作りたいという総論に人々を合わせる地域づくりとともに、個別の人を支えることから地域共通の課題を抽出し、地域を支えるコミュニティソーシャルワークの視点を持って欲しい。	これまでも、ほっとネット事業やささえあいネットワーク事業などを通じ、個別課題を通じて見えてくる地域共通の課題の抽出し地域づくりに反映させる取り組みを実施してまいりました。今後も、一人ひとりに寄り添った地域づくりの視点を欠くことなく、施策をすすめてまいります。
3	地域福祉コーディネーター事業には、簡単に統合できない特質がある。	第4期地域福祉計画の策定にあたっては、西東京市保健福祉審議会に諮問を行い、ネットワークの構築を目的とした事業について、市民にとってわかりやすいシステムを構築すること、または各事業間の連携を進めることで、各事業の効果をより高めていくための仕組みづくりに取り組むことについて、検討を行い反映させるべき旨の答申をいただいています。 整理にあたっては、各事業の性質・特徴やこれまでの取り組みを検討し、各事業の特性を活かしつつ、より効果的で市民にとってわかりやすい仕組みづくりに取り組んでまいります。